

学校名	小平市立小平第十五小学校	実施年月日	平成17年 3月 2日
指導者	桑原 富一	授業コード	I - 9
学年	第5学年	教科	図工
単元名	教科書美術館「自信を持って」 —ゴッホを知ろう—		
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> 一枚の絵を見て、さまざまな意見を述べ合う。 自分自身の絵の見方が変わったことを実感する。 ゴッホの作品を通して、芸術作品を鑑賞することへの興味・関心を高める。 		
単元の指導計画	<ul style="list-style-type: none"> ゴッホ作「アルルのはね橋」を鑑賞して、作品を分析して話し合う。 ゴッホのほかの作品を鑑賞して感想をまとめる。 		
本時のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 関心を持って作品の鑑賞を行う。 自分自身の感想を述べたり、作文にまとめたりすることができる。 		

本時の学習活動の展開

導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「アルルのはね橋」を教室前面に映し出す <ul style="list-style-type: none"> ・ オランダの画家ゴッホを勉強することを知らせる。 ・ 「アルルのはね橋」を見た第一感想をかかせる。 ・ 感想を発表し合う。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作品の部分（どんなものが見えるか、どんな人が見えるか、どんな音が聞こえるか、人の声はどんなだろうか等）に着目させる[教科書の作品も参照させる。] ・ 季節に着目させ、どうしてそのように見えるか意見を交換する。 ・ ゴッホのエピソードや、生涯を知らせ、インターネット上からゴッホのほかの作品を取り出し教室の前面に提示し、鑑賞させる
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○ ゴッホのほかの作品を見た感じや、ゴッホのエピソードからゴッホ宛に手紙を書くように、ゴッホの作品や人物に対する感想文を書く。 ・ 感想文を発表しあう。
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネット上のゴッホの作品や画歴を提示し鑑賞させる。 ・ 児童にもインターネットのサイトから資料を取り出していることをわからせ、インターネットの有意性を知らせる。

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。